

番号	氏名	抱負
021	石井 美枝	
022	石井 里枝	学会の発展のために努力します。
023	石坂 欣也	私は日本放射線技術学会が様々な研究領域を含むことで、人間の健康と命を守るという根本的な使命を貫くことが可能と考えます。私は本学会の様々な事業に参加することによって公平公正な学会運営を行い、さらに様々な研究の一つ一つに価値を付加するために努力する所存でございます。われわれの抱く夢は医療画像という領域において新しい発見によりまだ見ぬ世界を作り出すことであると考えております。よろしく願いいたします。
024	石田 隆行	本学会には、医療の発展に貢献するために研究活動をしている会員が多いと思います。そのような志を持つ多くの会員が努力し研究を発展させることにより学会が発展し、ひいては医療が発展していきます。したがって、学会は、会員が研究を始めたり進めたりするのに必要な様々な教育・研究支援を充実させたり、会員が知識的刺激を供与できるような場を提供するといった事業をすることが必要だと考えています。
025	石田 有治	6年間の代議員としての経験を活かし、公益性が重視される本会の活動に寄与するとともに、本会が積極的に取り組む国際化や研究倫理という大きな柱を地方支部の活性化という視点から支えていきたいと考えています。また執行部から会員・会員から執行部へのスムーズな情報伝達に努め学会の円滑な運営に貢献するとともに、非会員の方にも本会の活動に関心を持って頂き入会促進に結び付けたいと思っています。
026	石原 敏裕	国内における最高峰の学会として、また、世界に誇れる放射線技術学の学会として「探求と還元」を会員とともに邁進すること目指します。よろしくお願い致します。
027	石村 隼人	日本放射線技術学会のこれまでの活動には、皆様に対して十分な貢献があったと考えます。これからも、今までの活動以上に学会員皆様に対して、また、大規模病院から小規模の病院まで、現場の診療放射線技師や医療スタッフの意見を、日本放射線技術学会の活動に活かせるよう尽力したい。経験が少ない若輩者ですが、様々な目線で意見できるように努めたいと存じます。
028	磯辺 智範	放射線に対する国民の厳しい目が向けられている中、本学会の果たす役割は大きい。これまで、放射線防護部会の委員として放射線の知識を国民に正しく理解してもらうための取り組みを行ってきた。これまでの経験を生かし、一代議員として本学会に貢献すべく努力する所存である。
029	井田 義宏	これまで撮影部会などを通じてCTを中心に活動を行ってきた。今後は、論文化、国際化推進による会員の積極的参加はもちろんではあるが、JSRTの強みを外向きに生かして他学会や他団体との連携による社会貢献果たしていきたい。また学会の成果を利用する多くの教育機関、医療機関に役立つ活動にも貢献していきたいと考えている。
030	市川 肇	核医学部会委員、リスクマネジメント班員として学術の発展・普及に取り組んでおります。微力ながら皆様のお役に立てるよう努めてまいります。